



会長挨拶



SI熊本会長 牛島 紀子

私たち、国際ソロプチミスト熊本(SI熊本)は、世界中で女性と女兒を支援する「国際ソロプチミスト」と、日本国内でボランティア活動をする人たちを支援する「公益財団法人ソロプチミスト日本財団」の2つの団体に属し、今期38年目を迎える国際的な女性だけのボランティア団体です。

今期は、7年目を迎えるSI熊本独自のプロジェクトである女子高校生の進学を支援する、SI熊本「夢を生きる就学援助」が、国際ソロプチミストアメリカ連盟の「成功を祝うソロプチミスト賞」連盟1位を受賞したという嬉しい知らせから幕が開きました。しかしながら、昨年4月の「熊本地震」を経験して、「被災された熊本の女性と女兒」のために何ができるかという重大な課題を与えられた幕開けでもありました。

私たちは、会員一同力を出し合って取り組み、熊本地震で被災された女性と女兒のための、SI熊本「熊本地震支援プロジェクト」を立ち上げて、県内の被災された女子高校生10名の進学援助と阿蘇地域の母子世帯18名の生活援助を無事行うことができました。支援総額3,865,000円にも上るこのプロジェクトが実現できたのは、チャリティ事業の出演者「レジェンド」による地震募金のご寄付や他リジョンのクラブからの義援金のおかげによるものであり、また、熊本地震の1年目にあたる4月16日に開催した熊本復興コンサートにおける市民の皆様の温かいご協力とご支援に支えられたものであります。

わたしたちは、常に、ソロプチミストの使命である「女性と女兒のために何ができるか」を問いながら活動を行っております。この活動を支えて下さるのは皆様です。ソロプチミストへのご理解が地域社会と世界中に良い影響をもたらすことを信じて、いつも支えていただく皆様へ心より感謝を申し上げます。

SI熊本「熊本地震支援プロジェクト」

SI熊本は、2015、2016、2017年とオペラユニット「レジェンド」のコンサートを実施してきました。2016年4月10日に実施した2度目のコンサートのすぐ後の熊本地震のニュース報道に心を痛められた「レジェンド」は、すぐさま日本各地でのコンサート会場で募金活動をして義援金を集め、その全額をSI熊本に託されました。SI熊本では、この義援金をきっかけに、熊本地震被災の女性と女兒を援助するためのプロジェクト、SI熊本「熊本地震支援プロジェクト」を立ち上げることにいたしました。

今回のプロジェクトを支える資金調達は、毎年行っているチャリティ事業の収益だけに支えられたものではなく、ソロプチミストの使命を理解した個人、団体からの寄付、日本国内の国際ソロプチミストのクラブからの寄付、そしてSIAよりの賞金といった多様な資金調達に支えられたものであり、とても画期的なことです。ソロプチミストの使命の広まりを感じずにはいられませんでした。

●熊本地震被災の「女子高校生のための進学援助」200万円

県下83高校の被災した3年生の女子高生を対象に公募。
進学予定の10名の女子生徒を選考し、お一人に20万円を支援しました。

●「南阿蘇母子世帯援助」100万円

特に被害の大きかった南阿蘇地区における母子世帯の方々を対象に公募。
日常生活の回復を願って5名の方を選考し、お一人に20万円を支援しました。

●「南阿蘇母子世帯援助追加支援」84万5千円

他クラブ(SI若狭、SI但馬、SI大阪・東)からの義援金を受け、前述の支援に漏れた方を対象に実施。13名の方にお一人6万5千円を支援しました。

●「夢を生きる」賞受賞者への見舞金 2万円

過去の「夢を生きる」賞の受賞者の中で、被災された方へ贈呈しました。

贈呈は、それぞれの被災状況を把握したうえで、お一人お一人に直接手渡しで支援金を贈呈することができ、目に見える援助ができました。熊本の女性は強いなあとあらためて感じながらも、皆様の一日でも早い復興を願いました。



熊本地震被災の「女子高校生のための進学援助」贈呈式(2017.4.16)



南阿蘇追加支援贈呈式(2017.6.27)

SI熊本「夢を生きる就学援助」

今年度で7年目を迎えたSI熊本独自のプロジェクト「夢を生きる就学援助」は、自分自身の夢(将来の職業)を実現するために大学、短期大学、専門学校への進学を希望している熊本市内の女子高校生に、入学準備金を支援するものです。昨年8月の「成功を祝うソロプチミスト賞」プログラム部門での、アメリカ連盟一位の栄誉に力を得て、今年度も熊本市内の全ての高校29校に募集要項を送付しました。11校より応募があり、厳正な選考の結果、下記の5名の方に各20万円を贈呈しました。選ばれた方々は、本人はもちろんのこと、お母様も頑張っている方ばかりです。今年は、贈呈式に続く「レジェンド」コンサートにお母様方も招待しました。皆さんに大変喜ばれ、忙しい毎日へのささやかな潤いのプレゼントとなりました。



(2017.3.14)

- | | | |
|-------------------|--------------|---------|
| * 警察事務職員をめざす | 熊本県立東稜高等学校 | S.S. さん |
| * 公務員をめざす | 熊本県立熊本西高等学校 | M.Y. さん |
| * 熊本県庁職員をめざす | 熊本県立熊本商業高等学校 | M.F. さん |
| * テキスタイルデザイナーをめざす | 熊本市立必由館高等学校 | N.H. さん |
| * 保育士をめざす | 信愛女学院高等学校 | M.S. さん |



保護者の皆さまと喜びをわかちあいました
(2017.3.21)

SI熊本「夢を生きる就学援助」が SIA「成功を祝うソロプチミスト賞」 プログラム部門第1位受賞!!

国際ソロプチミストアメリカ連盟第44回隔年大会(2016年7月20日~23日:フロリダ州オーランド)に於いて、SI熊本の独自のプロジェクトである、SI熊本「夢を生きる就学援助」が、南リジョンのプログラム部門で1位を受賞したことに続き、アメリカ連盟でも1位を受賞しました。連盟大会にはSI熊本から5名が出席して1位受賞に感激し、その喜びを帰国後会員皆で分かち合いました。



女子中高生のための キャリアサポート **SI熊本「夢を拓く」**

二つの夢プログラムの一つ、女子中高生のためのキャリア・サポート「夢を拓く」のツールキットの勉強会を約1年間行い、今年度に入り対象校を絞り、学校訪問を行いました。震災後授業時間の制約がある中、尚絅高校が理解を示し協力して頂けることとなりました。1年生の1クラス35名の女子高校生を対象として、3学期半ばの授業の1コマ50分を使って、クラブにとっても初めての試み、「夢を拓く」のカリキュラムからセッション1「夢を見つける」を実施する事となりました。理事会、企画委員会、奉仕プログラム委員会で事前勉強会を行い、役割分担を決め、10名がファシリテーターとしてグループディスカッションのサポートを行いました。また将来に対する夢やイメージが形成される前の女子高校生にとって、将来を考えるきっかけやきずきとなり、参加者や先生方にも評価していただける結果となりました。今後女子高校生がキャリアを形成していく上で役に立つプログラムの提供を、継続して行っていく予定です。



SI熊本 ガールズカンファレンス



8月に開催される南リジョンガールズカンファレンスへの出場者の選考を兼ねた、SI熊本ガールズカンファレンスが5月28日(日)9:30~12:30、MCビル4Fで開催されました。初のクラブ単独開催でしたが、市内5高校より11名の参加者で行なわれ、まず参加者の自己紹介、夢・未来像を発表後、RKKテレビラジオで活躍中の丸井純子さんの卓話、その後、「夢を拓く」セッション3「達成可能な目標を設定する」を2グループに分かれて実施。熱心に取り組み、活発にディスカッションが行われました。

終了後、卓話に刺激を受けた、やる気が湧いてきた、行ったセッションの意義が理解出来た等の感想が聞かれました。茶話会中に審査が行われ、会長より講評、審査結果の発表(出場者1名決定)、全員へ参加賞の図書券を手渡し、健闘が称えられました。

奉仕プログラム委員会

6名全員初委員会、
でも力を合わせて頑張りました。



財務・資金調達委員会

毎月のお取り寄せやクラブ内オークション、
会員の協力をいただき予算達成です!



メンバーシップ委員会

新入会員勧誘と会員の親睦を目的に
お楽しみ会に力を入れました。





女性と女兒のための チャリティー事業

LEGEND レジェンド

熊本復興コンサート

2017年4月16日(日曜日)、熊本県立劇場コンサートホールにて「熊本復興コンサート」を開催しました。5人の男性オペラユニットレジェンドコンサート、皆様からの「是非また聴きたい!」の声にお応えして今年で3回目の公演に、約1,100名のおお客様がご来場くださいました。当日は熊本地震の本震より丁度1年目となっており、公演前に皆様と黙祷をささげました。

コンサートは、レジェンドの変わらない歌唱スタイル、丁寧で且つ娯楽性の高いステージパフォーマンス、テノールとバリトンの歌声で、オペラの名曲に日本の唱歌・声楽曲なども織り交せて歌われ、拍手と「ブラボー」の歓声に包まれました。昨年の公演4日後に熊本地震が起きました。レジェンドの皆さまは直ぐに各公演会場で募金を集め、その全額を私たちに託されました。これをきっかけに、私たちは「熊本地震支援プロジェクト」を立ち上げました。当日、コンサート会場に支援した女子高校生とその保護者の方をご招待致しました。皆さまはレジェンドのダイナミックな五重唱と若いピアニストの演奏に「地震後寒さがちがった心が晴れました、来てよかった!」と喜んで下さいました。早速レジェンドのファンになられたようです。

コンサートに先立ち、壇上でSI熊本の表彰・贈呈式を行い、レジェンド代表へ感謝状を贈呈しました。受賞者の皆さまは会場から暖かい拍手を受けられ、一緒にコンサートを楽しんで頂きました。



と き	平成29年4月16日(日) 開演 14:00
と ころ	熊本県立劇場コンサートホール
チケッ代	自由席3,000円 指定席5,000円

国際ソロプチミストアメリカ 第31回 日本南リジョン大会

2017年4月20日(木)~21日(金)
ヒルトン福岡シーホーク(福岡市)



1日目の表彰式では、SI熊本より「夢を生きる賞」に推薦した坂田香織様が「南リジョン賞」と「アメリカ連盟賞2位」のダブル受賞となりました。満面の笑顔で賞状を受け取られ、私たちも大きな拍手でお祝いしました。



2日目の分科会では、3つの委員会(奉仕プログラム・広報・ソロプチミスト日本財団)で事例発表を担当させていただきました。午後のクラブ表彰式では、クラブ・ギビング・ピリパーを受賞しました。

ソロプチミスト日本財団年次贈呈式

11月8日、宮崎シーガイアコンベンションセンターで開催されたソロプチミスト日本財団年次贈呈式に於いて、SI熊本より推薦のコムスタカー外国人と共に生きる会(代表 中島眞一郎様)が社会ボランティア賞(副賞20万円)を授与されました。コムスタカー外国人と共に生きる会は、在日外国人からの人権・生活相談を受けるほか、養育放棄された子供への支援、また移住外国人労働者問題についてのシンポジウム、セミナー、講演会などを開催し、その活動成果はDV



被害者の自立のためのステップハウス設置や自動車免許試験への他言語化、外国人の訴訟問題など多岐に渡っています。

2016年度 顕彰事業(クラブ賞)

【国際ソロプチミストアメリカ日本南リジョン】

●夢を生きる賞 坂田香織様

准看護師としての経験を活かして、さらに専門性を高め、生活の向上を支援できる作業療法士を目指し、様々な困難を乗り越え、夢の実現に取り組んでいる。
一国際ソロプチミストアメリカ日本南リジョン賞第2位受賞一

●女性栄誉賞 猪本耀子様

熊本の音楽芸術の根幹を育み志高く地道な活動を続けている熊本ユースシンフォニーオーケストラ理事長。50年以上に亘り音楽を通して青少年育成と指導にあたり、多数の人材を輩出している。

【公益財団法人 ソロプチミスト日本財団】

●学生ボランティア賞 菊川稀玲様

インターネットのリスクから人々を守るサイバー防犯ボランティアとして、高い専門スキルを活かしSNS上の不適切な投稿をリストアップするアプリを開発し、熊本地震では「水出るアプリ」の開発に参加。

(ウィッシュ ハピネス)

●活動資金援助 Wish happiness 代表 福富有里様

一人親世帯の苦境を知り活動を始めた。お下がりの子供服を募り配布会の開催やパソコンの訪問指導による就労支援や心のケアなど、ひとりでも多くの母子世帯の方が幸せに暮らすことを目標に活動。

(ボンド&ジャスティス)

●災害復興援助 BOND&JUSTICE 代表 大土雅宏様

被災者のために何か支援を、という思いで立ち上げた団体。ネットワークメンバーからの情報で物資不足地域を把握し現地自治体と調整を行い、避難所での炊き出し支援を行いながら必要としている支援物資を届けることが主な活動。

広報委員会

こじんまりと…和気あいあいと…、活動しました。



規約決議・SOLT委員会

有意義なミニSOLTの時間となるよう、話し合いを重ねました。



ソロプチミスト日本財団委員会

平成29年度は3件の顕彰・支援事業に推薦・応募しました。



SIA隔年大会にて「成功を祝うソロプチミスト賞」アメリカ連盟第1位受賞



受賞で感激!(2016.7.20~23)



熊本市大西一史市長表敬訪問(2016.8.26)



受賞を祝う会(2016.9.13)

お楽しみ会

会員の親睦を目的に、参加自由のお楽しみ会を開催しています。今年度は、

- 伊勢志摩の旅(2016.9.27~28)
- 麻生大浦荘と嘉穂劇場(2016.11.29)
- 浮羽一日旅行(2017.3.28)の3回行いました。



再春荘重症心身障害児(者)病棟 つきし病棟訪問奉仕

今年度も9回つきし病棟を訪問いたしました。

季節にあわせた行事やゲームへの参加、散歩の介助などをお手伝いしています。

会員は年に2~3回交替で参加しますが、お手伝いというよりもむしろ患者様と一緒に楽しませていただいています。病棟スタッフの方々の患者様への献身的な姿にいつも温かい気持ちになって帰路につきます。



こんな方たちを探しています

詳しくはホームページをご覧ください

- 国際ソロプチミストアメリカ連盟・日本南リジョン賞
 - ソロプチミスト夢を生きる賞
- クラブ賞
 - 女性栄誉賞
- ソロプチミスト日本財団賞
 - 女性研究者賞
 - ドリーム賞
 - 社会ボランティア賞
 - 学生ボランティア賞
 - 千 嘉代子賞
 - 活動資金援助
 - 災害復興援助

次期会長抱負



次期会長 宮岡由香里

認証40周年を目前に控えた期に会長職を務めるにあたり、身の引き締まる思いで日々勉強中です。先輩方が築いてこられた伝統と業績に恥じない1年となります様、さらなるご指導をあおぎながら、女性と女兒のために奉仕活動を行ってまいりたいと思っております。どうぞ私達の活動にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お疲れ様でした。(2016年7月~2017年6月)

- 理事会
 会長 : 牛島 紀子
 会長エレクト : 牧 和美
 副会長 : 清永 和子
 R・セクレタリー : 高橋 享子
 C・セクレタリー : 宮岡由香里
 トレジャラー : 絹原 美加
 A・トレジャラー : 塚本 敬子



- 委員長
 奉仕プログラム : 牧野 智子
 財務・資金調達 : 西岡東綺子
 メンバーシップ : 高野 文
- 広 報 : 硯川和歌子
 規約決議・SOLT : 森崎 真美
 ソロプチミスト日本財団 : 吉安美知子

よろしくお願いたします。(2017年7月~2018年6月)

- 理事会
 会長 : 宮岡由香里
 会長エレクト : 牧野 智子
 副会長 : 清永 和子
 R・セクレタリー : 牛島 紀子
 C・セクレタリー : 西岡東綺子
 トレジャラー : 塚本 敬子
 A・トレジャラー : 村山 佳代



- 委員長
 奉仕プログラム : 井上真智子
 財務・資金調達 : 絹原 美加
 メンバーシップ : 高野 文
- 広 報 : 硯川和歌子
 規約決議・SOLT : 森崎 真美
 ソロプチミスト日本財団 : 吉安美知子